

月刊

じでかじ

シャキーン!

3
2005
2006

今月のコンサート

2月20日に東京こまばエミナースにて「決定！SKiのカウントダウン100」が行われました。同時開催で第11回SKiの卒業式も行われました。卒業生の「吉田コーナー」からスタート。梢ちゃんボーカルの3曲が歌われました。メンバー紹介の後、早速卒業式が始まりました。『今日の日はさようなら』を在籍メンバーで歌って、卒業生の梢ちゃんの登場。司会は真冬ちゃん。まずは花束の贈呈。なかなか出てこないと思ったら、梢ちゃんが好きな月蝕歌劇団の一ノ瀬めぐみさんと、元5期生の石澤彩乃ちゃんが突然登場して驚く梢ちゃん。2人から一言。一ノ瀬さんは、SKi卒業ということで月蝕でいつでもお待ちしておりますとのこと。彩乃ちゃんからは一緒にがんばっていきましょうとのこと。涙する梢ちゃんでした。贈る言葉で、りりかちゃんからは不意に聞こえてくるこづさんの声や、ドラえもんのような青と白のジャージがレッスンルームから見かけなくなるのは残念とのコメントがありました。妃奈子ちゃんからは、いつも笑顔で優しいので落ち込んでいる時も元気になれたそう。一緒に月蝕のレッスンに行った時にちょっと道に迷ったけれど信頼できるといったそう。続いてリーダーの伶奈ちゃんからも。梢ちゃんがリーダーの時にサブリーダーをやっていて、いろいろと学ばせてもらったそう。一緒に道に迷って泣いてしまったこともあったよう。これからは彩乃さんのように遊びに来てくれればと思うとのこと。そして会長の美香ちゃんからも言葉が贈られました。梢ちゃんの卒業が決まったのが悲しくて、いなくなるのが想像できなかったよう。SKiに6年間もいた梢ちゃんをこれからも応援して欲しいとのことでした。そして卒業生の梢ちゃんからの挨拶。卒業すると決まらずずっと泣いていたそう。中3の5月にSKiに入ってからもうすぐ丸6年になるところで、その6年の間ありがとうございましたと感謝の辞を。そのあと残るメンバー全員に一言ずつコメントをしていました。美香ちゃんには30才になっても制服を着てがんばって下さいとのことでした。最後に恒例の『ともだち』を歌って、司会の真冬ちゃんからも一言。先輩後輩を気にしないで、時にはホテルであばれたりもしたけれど、涙もろいところも好きだそう。時々いい加減だなと思うこともあったそうだが、元気があって前向きなところで励まされたよう。いつまでも友達ですと締めくくられ、卒業式は終了となりました。続いてカウントダウンの最初の司会として千歌ちゃんと梓ちゃんの登場。梢ちゃんと話をしては泣いていたそうで、2人からも大好きだとコメントがありました。カウントダウンの発表の前に投票結果の傾向を発表。今回はFC会員の方の投票が予想以上に来なかったそう。是非、じゃなくて、しっかりと投票して下さいとコメントする千歌ちゃんでした。また、締切後に送ってきた人も多かったようですが、今年はしっかりと締め切ったそうで、多くの表が無効となってしまったそう。来年は締切前に投票しましょうと注意がありました。今回はボランティア活動で訪問した所からの投票が増えたそう。それでも投票数は過去で一番少なかったそうで、投票数が減ったのに順位が上がった曲もあるらしい。また、20位以内にユニットの曲が1曲も入らなかったそう。ユニットは毎月出てくる訳ではないからかなとのことでした。

ここで、101 位から 150 位の曲の発表。ゆっくりとの声がかかるも早口だったのでメモをとるのが大変だったようだ。「もう一回」の声に、終演後に販売するパンフレットで確認してくださいと千歌ちゃん。でも載っていないじゃないか～！ ということで、メモをされた方、少しでも構いませんので編集部(って何だ?)までご連絡をいただければと思います(^)。

『あいうえお』には歌詞が違う『あいうえおβ』があるとのことで、歌詞の頭があいうえおとなっているのを梓ちゃんは最近知ったようだ。『ブローケン・ハートのお茶目な R & R』が入りましたが、これはコンサートでやっていないですよと指摘する千歌ちゃん。R & R をロックンロールと読むのは梢ちゃんに教わったと梓ちゃん。『将棋の味方！かたむき隊』については、その後糸巻き隊もできたという梓ちゃんに、それはあまり覚えていないと千歌ちゃん。千歌ちゃんは伶奈ちゃんに『Photograph』を 1 位に書いてねと言われたらしいが、100 位内に入らなかったようだ。この中から数曲とのことで、伶奈ちゃんが着物姿で心にしめるこの歌を聞いて下さいと 2 曲熱唱しました。続いて真冬ちゃんと唯ちゃんから 100 位から 60 位までの発表がありました。この中からは橋本美香のドレスアップショーということで、黒いドレス姿で 2 曲歌われました。続いて美香ちゃんと祐奈ちゃん。祐奈ちゃんは初めての卒業式で何をしたいかと、梢ちゃんが卒業して悲しかったそうだ。ここでカウントダウン記録コーナー。ユニットの曲で 10 位内に入った回数は、静寂向上委員会が 4 回と一番多いようだ。4 人 1 組が発表されませんでした。『感謝のしるし』で入ったことがありますね。何度もベストテンに入ったことのある曲は『清く正しく美しく』が 8 回で一番多く、続いて『地球に愛を』が 7 回だそうだ。1 位になった曲では『地球に愛を』と『S K i のテーマ』が共に 3 回ずつだそうだ。そして 59 位から 31 位までの発表を行い、寿隊のステージになり、その後 20 分間の休憩となりました。休憩後は Hellow から。美香ちゃん・真冬ちゃん・りりかちゃんの 3 名でした。続いて 4 人 1 組。伶奈ちゃん・梢ちゃん・妃奈子ちゃん・千歌ちゃんの 4 名でしたが、梢ちゃんが卒業したらどうなるんでしょう。そして美香ちゃんと真冬ちゃんの登場。夏には 2 人で「デュエット」というアルバムを出すそうだ。続いてどんぐりの登場。梢ちゃんの相手は何と元 6 期生の古賀美雪ちゃん。久しぶりに金銀の衣装を着て歌っていました。さらにリーカとワワワの登場。りりかちゃん・真冬ちゃん・千歌ちゃんの 3 名でした。次の司会は制服に着替えた美雪ちゃんと梢ちゃん。まさか私の卒業式に制服で登場してくれるとはと梢ちゃん。すごい緊張しましたという美雪ちゃんでした。30 位から 11 位までを発表し、11 位から 20 位全てと梢ちゃんの『もう一度ふたりで...』をまじえて歌われました。次にりりかちゃんと妃奈子ちゃん。10 位から 6 位の発表。途中で突然の悲しいお知らせが。高田唯ちゃんが 3/6 の F C イベントを最後に退会することになったとのこと。家庭の事情で退会することになったそうで、1 年半があっという間で、優しく接してくれて本当に嬉しかったと唯ちゃん。これからはメンバーとは仲良くしていきたいとのことでした。最後は全員で 5 位から 1 位の発表を。恒例となりつつあるファンファーレ隊があつて 1 位の『天使の翼』まで発表されました。美香ちゃんの作詞作曲の曲が 1 位になった記念に高橋 P よりマーチンギター(中古)が贈呈されることになりました。1 位が終わってさらに衝撃のうれしい発表が。今日途中からコンサートに参加していた古賀美雪ちゃんが復帰することになったとのこと。美雪ちゃんから「戻ってきましたぁ」と挨拶があり、最後は三本締めで終了となりました。

今月のしでかし

3月6日にLRにて「ひな祭りだよ！み～んな集合！」が行われました。お雛様を目指したという白とピンクの春らしい衣装で登場のひなっち。まずはダジャレの3連発。今年から気分を入れ替えて言わないようにしていたそうですが、やはり抑えきれなくなったかな(笑)。内容は控えさせていただきます(^^;)。ひな祭の唄を歌ってからゲストのお雛様を呼びます。王子様がいると言われた唯ちゃん、16歳になり『Happy Birthday』の祝福を受けていました。タメのところでいつまでもやらせる唯ちゃん、どれだけ続くかと思ってって、殺す気かぁ。梓ちゃんの近況は数学のテスト。唯ちゃんに確率とか教わったわりには微妙だそう。雛祭の思い出では、ひなっちの雛人形はオルゴ-ル付きで、ひなちゃんと名前入りだったそう。梓ちゃんは5人囃子の太鼓を持った人が好きだったらしい。唯ちゃんはお内裏様の刀をシャキ-ン！と抜いてお父さんを突いていたとか。割り箸で鉄砲を作って撃ったりもしたそうで、頭に当てると倒れると熱く語る唯ちゃん。「女の子だよね～」と確認が入ります(^^)。ここ2・3年は飾ってないそうですが、その理由は…。ちなみに13段飾りはありませんから。雛祭をもっと盛り上げるには、SKiでもユニットを作って『ラップ雛祭』などを歌わせる。決めポーズは「シャキ-ン！」とか(^^)。全国のひな、ひなこさん、おださん（お内裏様）から選抜してイベントを行なうという意見も。同様に林さんを5人（5人囃子）、レジ係を3人（3人勘定→官女）集めるそう(笑)。雛祭りは妃奈子の日ということで、ひなっちが作詞した『魔法が使えたら...』について。Count Downで8位に入っただけは涙出そうだった、11月の発表から、11・12・13と指を折って数えるひなっち。13月は無いらしい。作詞のポイントとしては、言葉のイントネ-ションが大切、あとは自分の気持ちが詞に入ればいいそう。魔法が使えたら欲しい物は、梓ちゃんは家を作る。唯ちゃんは油田に秘密基地、ひなちは自分のイメージした家具を作りたいそう。ひなちは公園に、唯ちゃんは木の上に秘密基地を作ったことがあるそう。魔法で過去を消せるなら、去年まですべてと梓ちゃん。特に小4～6。いったい何があったのでしょうか？唯ちゃんは過去があるから今があるので、ひなちは良いことも悪いことも平等のはずなので、消さないでおきたいとのことでした。魔法でやりたいいたずらは、人の髪をぐしゃぐしゃにしたり、眼鏡を奪ったりと梓ちゃん。唯ちゃんは落とし穴。秘密いたずら軍団高田V(ファイブ)というのがあるらしい。ひなちは透明人間になって、手袋と靴下だけで街を歩く。今回飛ばしまくってる唯ちゃん「高田、今日5才見たい」とふと分析します。続いて曲を披露。梓ちゃんが『kiri！kiri！You'd be kiri』を、唯ちゃんは『ここにおいでよ』、ひなちは『明日に向かって』。最後はもちろん『魔法が使えたら...』で盛り上がります。このイベントを最後に退会してしまう唯ちゃん。かなりハイテンションでしたが、楽しく良いイベントになったようだ。「シャキ-ン！」は語り継いでくださいと唯ちゃん。また遊びにきてくださいね。



同日に「初公開！P会報編集会議」が行われました。編集長のりりかちゃんと副編集長の千歌ちゃんが登場。挨拶をしようとするもマイクの音が入らずに「応答せよ！」と連呼するりりかちゃん(笑)。帰りましょうか？と千歌ちゃん。いきなりネタを作る辺り流石です(爆)。高校を卒業した千歌ちゃん、卒業式では『蛍の光』の歌詞を忘れて、口パクで歌ったおかげで泣けなかったそうだ。りりかちゃんはテストの途中でお腹が鳴って集中できなかったとか。昨日も勉強をしようとして机に向かったが、最近流行っているという先生の似顔絵を描き始めて止まらなくなったらしい(^^;)。いよいよ涙無しには語れないP会報の話に突入します。まずは歴史を振り返るコーナー、過去のP会報を見ていきます。第1号は93年11月発行。編集は白石・滝本・松田の3人で行われたようです。当時はチクリ箱がないとりりかちゃん。みんな良い子だったから？と千歌ちゃん。いまは違うのかなぁ(ぼそ) Vol.38 ではちょうど新入生紹介で古賀美雪ちゃんが登場していて盛り上がります。続いて選んだ Vol.42 では、新入生紹介で本人が登場していて、あわてて隠すりりかちゃん(^^)。写真を見ておもわず若い～と千歌ちゃん。対抗して千歌ちゃんが初登場した Vol.54 を紹介して盛り上がります。ここでP会報の秘話が紹介されます。文章を書く原稿用紙は、何故か CanCam のメモ用紙を使っているらしい。りりかちゃんが入った頃は、7期生が集められて書き方を教わったとか。企画に関しては、いろんな雑誌を見て参考にすると千歌ちゃん。客席から笑いが起きます。「あくまでも参考ですから」とりりかちゃん、油を注ぎます(笑)。以前はメンバーの原稿を赤ペンで修正して入稿していたようですが、最近はDATAで入稿するようになったようだ。メンバーにDATAで依頼しているようですが、まだないらしい。携帯メールでも良いとのことで、これからそうしますとりりかちゃん。なんか千歌ちゃんが編集長になってない？原稿をデータ化するにあたっては、❤️の変換が大変らしい。使いすぎは注意しましょう。今までの没企画発表では、メンバーのペット自慢や、小さい頃のお話・絵日記などを企画したようだが採用されなかったらしい。ちゃんと300円払った？(笑) 激写も無くなりそうになったらしい。変な顔をするメンバーが減ったようで、最近は「撮るよ～」といって写していると暴露するりりかちゃん(^^;)。「このごろありもしないことをベラベラと喋っちゃう」と口にチャックをしてしまいます。続いて編集している姿を披露。しばらく静かに行動を見守ります。お菓子を食べながら黙々とペンを動かす二人。時々メンバーが覗きに来るのを追い払っているようだ。参考にと、過去のP会報を読み始めて止まらなくなる千歌ちゃん。注意するも、「見る？」と聞かれて誘いに乗ってしまうりりかちゃん。そんな調子で8時間くらいかけていたようだ。最近はパソコンに向かって打ち込んでいて、ブラインドタッチで手早くタイピングする千歌ちゃん。りりかちゃんは指一本で丁寧に打っているようだ(^^)。その為ほぼ千歌ちゃんが入力しているような。「正確にやって居るんですよ」とりりかちゃんに、「やってくれないと困ります」と千歌ちゃん。このような苦勞を掛けて制作しているP会報。その思いを噛みしめて読むと涙が出てくるかも知れません。次号から防水仕様をお願いします(笑)。最後に『いつか輝く』を熱唱して終了。「皆さんの意見を参考にP会報を作っていきたいと思います」とりりかちゃん。ご意見や感想・提案などをどしどし送ってきましょう。



同日に「吉田梢のお別れ会」が行われました。入場時に握手会。約6年の思い出が詰まって1人1人別の話題になったとのことでした。まだコンサートやツアーに参加するとはいえ、お別れ会ということで昨晩は眠れなかったそうだ。3時を過ぎてから、次に着るブラウスにアイロンがけを始めたりして、寝たのは4時半になったそうだ。卒業式の後からレッスンがなく、とってもとって暇で何にもすることがなくて辛かったそうだ。テレビ見て漫画読んで寝るという生活だったようだ。卒業については迷っていたが、夏に行うドンジョパンニの撮影をした日に、このままではまずいかなと思って話したそうだ。結局怒られながらも、写真にはしっかり写ってしまったそうだ。このミュージカルには100人参加するそうなので、こっそりいるかもと梢ちゃん。それでなければ客席にはいる予定だそうだ。辞めようとした理由は大学3年になって就職活動が始まるから。S K iを続けているとどっちつかずになり、もし将来後悔するような事になった時にS K iのせいにしたくないと思ったからだそうだ。将来の夢は、お金持ちになりたい(^)。玉の輿ではなく自分でがんばろうと思ったようだ。古賀美雪ちゃんとは屋台のラーメンを食べようと約束していたそうで、2月の公演の後に3年越しに達成されたそうだ。次はプリクラを撮ろうと計画中らしい。お客さんに会うのは2週間ぶりなのに1年ぶりのような気がするそうで、10年後に戻ってきた時にはまだいて下さいねという梢ちゃんでした。とりあえず20周年でお会いしようとのことでした。6年間を語るコーナー。S K iのレッスンでは、美香ちゃんの発声練習でできていなくてもそうそうと言われて優しくされたそうで、少しずつ溶け込めたようだ。三浦恵里子ちゃんとは2年前位に道でばったりと会ったそうで、まだかわいくて恵里子さんって感じだったそうだ。もしこれから梢ちゃんと町中でばったり会ったら「あ、久しぶり」と声をかけて下さいとのこと。実はアイドルファンなので、小倉優子さんとかのイベントで会うかもと梢ちゃん(^)。初めてS K iに入って歌ったのが6期生コンサートの時。『制服宣言』等を歌ったそうだ。出れて好きだった曲は『ウエディングベル』等々。『Lovely Eyes』は出てないけど好きで、いつでも出れるそうだ。客席でならずずっと踊れるかなと梢ちゃん。客席で踊る日も近いかも。F Cイベントの思い出はお花見やスポーツ大会。私もファンクラブに入って参加しようかなと梢ちゃん。お待ちしております(^)。今だから話せるきつかった事は、コンサートなどがテストと重なること。高校生の時にはよく生きてたなと思ったようだ。4月からはバイトをしないとと思っているそうだ。メイド喫茶？と言われて秋葉原に1人で見に行ったとのこと。でも探すのが大変で難しい街だと思ったようだ。メイド喫茶は制服でないからダメらしい。家族については、駅までの送り迎えをずっとしてくれたりしてとても感謝しているとのこと。梢ちゃんが朝先に出て夜遅く帰って来るので、姉とはなかなか会えなかったそうですが最近仲良くなりだしたそうだ。S K iにもし入っていなかったら制服を着る機会がなく、中高で2着しか着れなかったと思うとやはりS K iに入ってよかったそうだ。お客さんについては、こんなにいろいろなことを聞いてくれる方はいないとのこと。彩乃ちゃんからも、S K iはとってもあったかい場所だからとメールをもらったそうだ。最後に『My Generation』を熱唱。まだ実感ないんですけどと話しながら終了となりました。



同日に「ラブラブ LAST SONG」が行われました。こちら握手会でスタート。最速のOGイベントと声を掛けられたようだ(^)。自前の制服とのことですが、どここの制服という訳ではなく、昨日アイロンがけしたピンクのブラウスに事務所から借りたりボンをつけているようだ。ともかく握手会でかわいいとか嬉しい言葉を言われたようだ。アイロンはスチームのものだったそうだが、水を入れると感電しそうで恐くて入れなかったらしい(^)。その為にうまくかけられなかったようだ。アルバイトするとしたら制服が着れるところがいいそうだ。OLになっても制服のあるところがいいようだ。卒業式のコンサート当日はリハーサルから感激して泣いていたそうで、特に妃奈子ちゃんと会うと泣いていたようだ。近況は、映画で「オペラ座の怪人」を見たそうで、今度ミュージカルでも見たいと思ったようだ。漫画を改めて買ったりして「みゆき」「めぞん一刻」などを見ているとのこと。本としては奥田英朗さんの「空中ブランコ」が一番のお薦めだそうだ。今日のイベントはラストソングということで、デビューから現在までを歌で振り返ります。歌い足りなかったらまた歌いに来るとか。まずは『うたかたの夢』。初めてソロで歌った曲で、渋谷公会堂で三浦・寄合先輩がバックでコーラスをしてくれたが、自分以外は見えなかったそうだ。最初から盛り上がってくれてうれしいけれど、私を泣かせないで下さいと注意が入ります。どんぐりについて、梢ちゃんにとって初めて組んだユニットで想い出が多いようだ。衣装がすごく踊ると金と銀がパラパラ落ちるそうで、家に金と銀のかけらを持っているとのこと。見る度思い出すのでは...と梢ちゃん。次は約3年ぶりの『Candy I Love You』。この頃は『恋はお休み』や『雨の日曜日』を歌っていたとのこと。続いて『Y・A・D・A』。お客さんがコーラスを担当して歌われました。踊りやすく好きだそうだ。そして『ミステリアスな夜』。何ともつかみにくい曲だとのこと。イントロで「サザエさんの振り」がメンバー内でも流行っていたようで、カゲでこのポーズを取ると準備OKのサインになっていたらしい。続いて『LOVE×2』。曲の中でじゃんけんするところで、たまにメンバーが裏切って勝ってしまうことがあって、ある日突然本気でじゃんけんするようになったらしい。お客さんからの質問コーナー。最近凝っていることは、料理の手伝いだそうだ。お母さんは褒め上手らしい。洗濯物をたたむのも手伝っているが、アイロンがけはダメらしい(^)。梢ちゃんがいなくなったら1押しはどうすればいいかには、ずっと私を1押しでいて下さいとのこと。国内旅行で行きたいところは、沖縄には行けるので四国に行ってみたいそうだ。大学卒業した後は、一応法学部なので弁護士事務所でOLをしたいとのこと。いっそ弁護士になって欲しいですね。SKiの目標は、リーダーになることだったので実際になれてよかったようだ。次の曲は『My Generation』。当時一番歌われた曲だったとのこと。続いて『悲しみを風に乗せて』。客席から歌い始めたり家族が見に来た2月のコンサートを思い出そう。次は『傷だらけの青春』。こう考えると元気のある曲が多いですねと梢ちゃん。『もう一度ふたりで...』と挟んで『キャッチ&スマイル』に。自分でも一番ぴったりとする曲だそうだ。最後は『終章エピローグ』。ここでアンコールの声が。急きょ『うたかたの夢』を歌って終了となりました。最後に梢ちゃんから6年間応援ありがとうございます、みなさんお元気でとメッセージを残してお別れとなりました。



今月の月蝕

3月9日～14日に梅ヶ丘 box にて月蝕歌劇団実験公演「英雄伝説 馬賊矢吹丈」が再演されました。英雄とは所詮観念の産物であり、実際に生きている我々はそれを超えなければならないという作品。高取氏が学生時代に書いた本だそうで正に Sex&Violence。今回は客演もなく狭い小屋でも比較的ゆっくり観られた(苦笑)。前回と同じキャストは一ノ瀬さんと保鳴美さん。また土日にはWキャストで森永理科も出演した。血糊や派手な殺陣は無いが、口ウソク踊り有り火噴き有りと月蝕らしさは出ていた。ジャイアントスイングも健在、半澤が回されていた。作者殺しの演劇は難しいが、MCでは次回作紹介の際に「金色夜叉の逆襲」と言いかけて、高取英原作をあわてて加えたため、「こ(故)、高取英原作～」と殺していた。ジョー・飛雄馬の本を誤って裏表紙を出したり、銃を落したり、トランペットがサックスになったり、ストロボライトが故障したりといくつかのハプニングもあったが、それも苦にはならなかった。恒例となったおみくじでは、現金つかみ取りサ・ビスがあったとかなかったとか(笑)。¥200 で千円札持って行かれたら大赤字だね。また日曜の夜には当たりの選択肢に口・ルケ・キ(3個限定)もありました。「大正浪漫 懐かしロール」で、食べてみたら抹茶・珈琲・紅茶の三種だったようだ。物販ではパンフ、戯画集、台本その他、ポスター・風パンフが売られていた。またカレンダー・はダンピングされていた。土日には詩劇ライブも行なわれた。こちら今回はゲストは無く、劇団員のみで行なわれた。劇の部分は「静かなる首領」の少年万間のシ・ンだけだった。ちなみにキャストは岡崎さんと歩美ちゃんはそのまま、少年万間に半澤、みよっちゃんに藤田、青山に花井だった。藤田は怒らせると怖いタイプかも…。大島はライブのみの出演。一ノ瀬さんの新曲も披露された。今回劇団員のソロが多く、役者達も楽しんでいたそう。半澤はすっかりMC担当になったようだ。保鳴美さんが歌う「♪私は死んだのね～」はリアルだとの解説があった(笑)。残念ながら月蝕飯面は現れなかった。尚、8日夜・10日と14日の公演の前には、過去の作品のビデオ上映会も行なわれたが、平日の昼間ということもあり、客は少なかったようだ。



今月のOG

2月20日に原宿 RUIDO にて「RUIDO 女学園」が行われ、暁麻衣(元4期生の伊藤嘉代子)が出演しました。制服姿で登場の麻衣ちゃん、実はこのままコートを着て家から来たらしい。電車ではジロジロ見られていたそうです(^)。曲は『同級生』の他、オリジナル曲を4曲披露。麻衣ちゃんが作詞したらしい。ユニットを組んでいて、コンビの方が作曲されたそうですが、今まで発表の場が無かったそう。また、麻衣ちゃんはソロでCMを撮ったそう。8月まで新潟と長野で流れるのでチェックしてくださいとのことでした。でもご利用は計画的にね(^)。



ちいさなしでかし

2月公演で2005年のSKi COUNT DOWN 100が発表され、上位は次のようになりました。
 1位は『天使の翼』が獲得。メンバーの作品で初の1位に輝き、作者の美香ちゃんを讃える
 ジングルも出来ました(^)。詞に共感するメンバー続出で、正にSKiの歌という感じです。
 2位は『SKiのテーマ』で、1位とはわずか45点差と、こちらも根強い人気がある曲です。
 新曲の『Volunteer Spirit』は投票用紙に載っていませんでしたが、10位と健闘。来年以降の
 順位が楽しみです。

決定！ 2005年 SKi COUNT DOWN 100

1位 天使の翼	11位 黒い瞳	21位 恋の憂い
2位 SKiのテーマ	12位 かわってない わかってない	22位 明日に向かって
3位 地球に愛を	13位 ひとりぼっち	23位 World Peace Now
4位 SKY	14位 巡り合い	24位 恋に無重力
5位 時代はサーカスの象にのって	15位 いえない気持ち	25位 さよならへの旅立ち
6位 信じているから	16位 知識のハーモニー	26位 清く正しく美しく
7位 歌って！ ² 踊って！ ²	17位 Lovely eyes	27位 太陽がいっぱい
8位 魔法が使えたら	18位 Dancing with Devil	28位 ALIVE
9位 キャッチ&スマイル	19位 南十字星	29位 声を聞いて
10位 Volunteer Spirit	20位 まあまあ	30位 歯が痛いっ！

また、101位～150位も発表されましたが、早くてメモが追いつきませんでした(^;)。
 メモを照合した結果は次のようになりました。かなり抜けていますので、メモられた方、
 ご一報ください(^)。

101位～150位(の一部)

150位 DESTINY	エメラルドの伝説	津軽海峡冬景色
KATAKA：ナ唄	煌めきの後に	あいうえお
年下の男の子	ブローケンハートのお茶目なR & R	弾む季節
なにっ？それっ？	Fight	DANCE DANCE DANCE
Junky Monjiour	I M A G E	Photograph
1999	怠惰	理由なき反抗
恋のフーガ	メランコリー	最後のKISS
お気の毒	初恋の並木道	一度だけ
渚に消えた初恋	水平線でつかまえて	恋のパカンス
Take me to your heart	ウェディングベル	101位 記念日
花言葉	初恋にさよなら	
青春ラブソディ(旧)	将棋の味方！かたむき隊	
キャンパスのある街	今こそ立ち上がれ	134位 なごり雪
LOVE×2		

この公演で梢ちゃんがSKiを卒業しましたが、3月公演にも参加するそう。99年5月に北沢タウンホールでデビューした梢ちゃん、最後のステージも同じ場所になりました。良い思い出が作れると良いですね。また、同期生の古賀美雪ちゃんの復帰が発表されました。

3月末に予定されていたテニアン島ツアーですが、この地域で地震が多発しているとのことで、万一を考え中止になったそう。代替として沖縄ツアーが組まれました。こちらには美雪ちゃんの参加も決定。美雪ちゃんは最後のツアーも沖縄だったので、不思議な巡り合わせですね。でも福岡沖で地震が発生したとのことで、世界中で大地震が多発しているこの頃、どうなる事が心配です。

Love Forever

～～春風に そよぐ梢に 芽が出でて
葉立つ小鳥と 唯見つめけり～～

